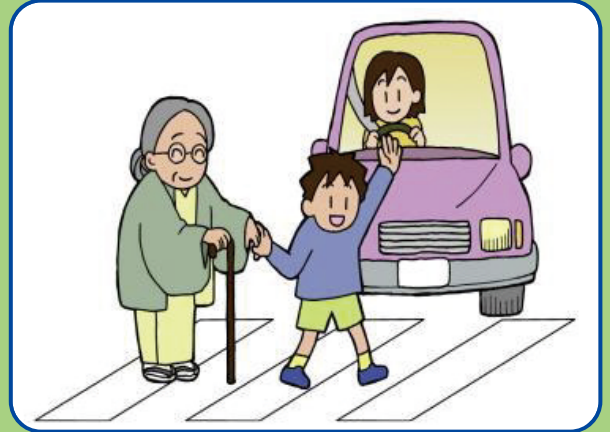


夕暮れ時の交通事故を防止するために

運転者は

- ◎ 早め点灯に努めましょう。
- ◎ 夜間走行時は、ライトは上向きが基本です。対向車がある場合等、状況に応じてこまめにライトを切り替えましょう。
- ◎ 夕暮れ時は、周囲が見えにくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等の早期発見に努めましょう。
- ◎ 横断歩行者「最優先」に、やさしさといったわりのある思いやり運転を励行しましょう。
- ◎ 周囲が暗くなると、運転席から見て右から左へ横断する歩行者を見落としやすいことに気をつけましょう。



自転車利用者は



- ◎ 交差点での安全確認を徹底しましょう。
- ◎ 反射材やLEDライトの有効活用に努め、車体側面へも忘れずに取り付けましょう。
- ◎ 早め点灯に努めましょう。
- ◎ 自転車は車道が原則、歩道は例外です。歩道通行可の歩道上では、車道寄りを徐行しましょう。「歩行者の通行を妨げるときは一時停止」を遵守しましょう。

歩行者は

- ◎ 横断歩道、信号機等を利用した正しい横断に努めましょう。
- ◎ 道路横断時の安全確認を徹底しましょう。特に横断後半の安全確認に留意しましょう。
- ◎ 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトを有効に活用しましょう。



職場では



- ◎ 交通安全講習会等を開催するなど、夕暮れ時から夜間にかけての時間帯における交通事故防止意識の向上と「交通ルールを守るあなたが守られる」という意識の醸成を図りましょう。
- ◎ 夕暮れ時から夜間にかけての交通事故が多発していること、特に、高齢歩行者及び自転車乗用中の交通死亡事故が多発していることを周知し、これらの事故防止を図りましょう。
- ◎ 夜間の運転中は進行方向右側にも注意を傾ける必要性を指導しましょう。